Ｌ-Ｍｏｌｅ工法

積　算　資　料

立坑構築機

ＬＭＶ

（揺動圧入式）

２０２６ 年 度 版

Ｌ・Ｍｏｌｅ工法協会

【事務局】〒750-0086　下関市彦島塩浜町 1-8-5

TEL(083)266-1105

FAX(083)266-1200

目　　次

【１】Ｌ・Ｍｏｌｅ工法の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１

【２】機械器具構成・・１

【３】工　種・・・２

【４】適応土質・・・２

【５】施工手順・・・３

【６】標準施工図　1-1・・４

【７】標準施工図　1-2・・５

【８】鋼製ケーシング・・・６

【９】施工歩掛構成表・・７

【１】Ｌ・Ｍｏｌｅ工法の概要

Ｌ・Ｍｏｌｅ工法　ＬＭＶ

Ｌ・Ｍｏｌｅ工法の立坑構築機ＬＭＶはケーシングを揺動させ地中に圧入して内部を掘削し、立坑を構築するものです。ケーシングを土留めとして使用するので地盤改良が必要有りません。地下水位以下の掘削および底盤が軟弱な場合は、水中掘削を行ないます。

施工手順

１）準備（舗装盤切断、破砕、立坑芯出し等）
２）ＬＭＶの設置
３）ファーストケーシング建込み
４）圧入・内部掘削（地盤を緩めないためケーシング圧入を先行）
５）ファイナルケーシング建込み接続（溶接）
６）圧入・内部掘削（注水しながら内部を掘削）
７）仮設ケーシング建込み接続（ボルト接続）
８）圧入・内部掘削
９）底盤コンクリート打設（トレミー管を使用して水中コンクリート打設）
10）ケーシング一部引き抜き（0.9m、1.2m）
11）仮設ケーシング撤去
12）ＬＭＶ撤去
13）排水　スライム除去
14）立坑基礎工

【２】機械器具構成

１）圧入装置　ＬＭＶ
２）ＳＢＫ型油圧式バケット
３）カウンターウェイト
４）仮設ケーシング
５）電気溶接機（ディーゼルエンジン付き 250A）
６）ラフテレーンクレーン
　（通常は 16t 吊を使用。2,500、3,000 は、25t を使用）
７）排土用ダンプトラック（10t 積、また 4t 積）

【３】工　　種

１）機械設置撤去工
　圧入機等の立坑築造に必要な機械の設置、撤去作業
２）機械退避・再設置工
　道路開放時、圧入機等の立坑築造に必要な機械を一時的に退避する必要がある場合の撤去及び再設置作業
３）圧入掘削積込工
　ケーシングの建込み、圧入機の運転、掘削・積込み等の一連の作業
４）ケーシング溶接工
　ケーシングの接続作業
５）底盤コンクリート打設工
　掘削完了後、ケーシング内部に仮設コンクリートを打設する作業。
　なお、地下水位以下の掘削に伴い、水中コンクリートを打設する場合は、コンクリート硬化後ケーシング内の排水及びスライム等の処分を行う
６）ケーシング引上げ工
　コンクリート打設後、所定の高さまでケーシングを引上げる作業
７）ケーシング撤去工
　マンホール築造等の際、ケーシングを切断、撤去する作業

【４】適応土質

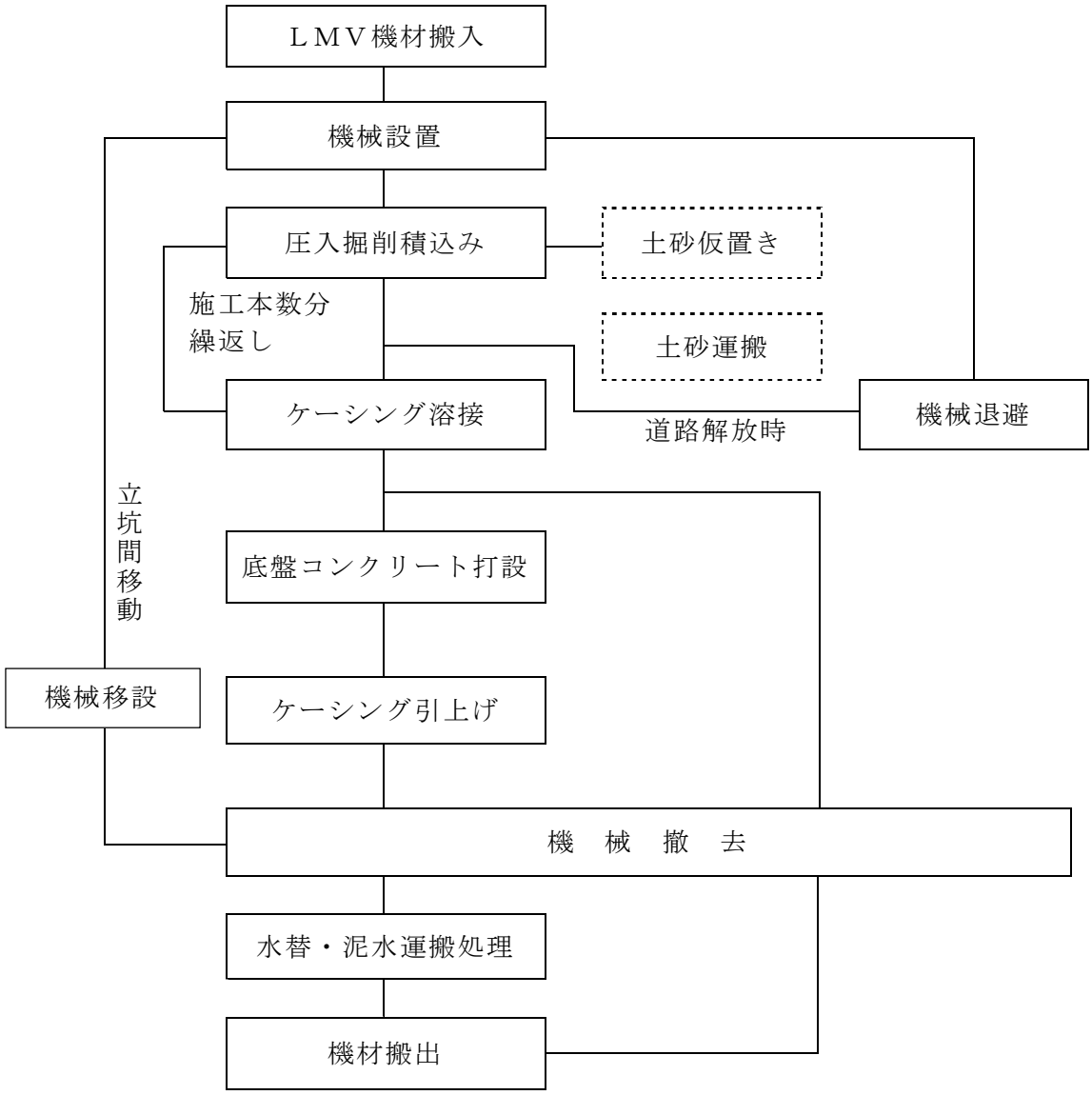
■呼び径 1500～3000 のケーシング立坑に適用

揺動圧入で適用できる範囲

土　質　名	適用範囲	
砂　質　土	N≦５０	
粘　性　土	N≦３０	
礫　質　土	N≦５０	礫径　200mm 以下

※礫質土とは礫分が 15%以上 50%未満をいう。

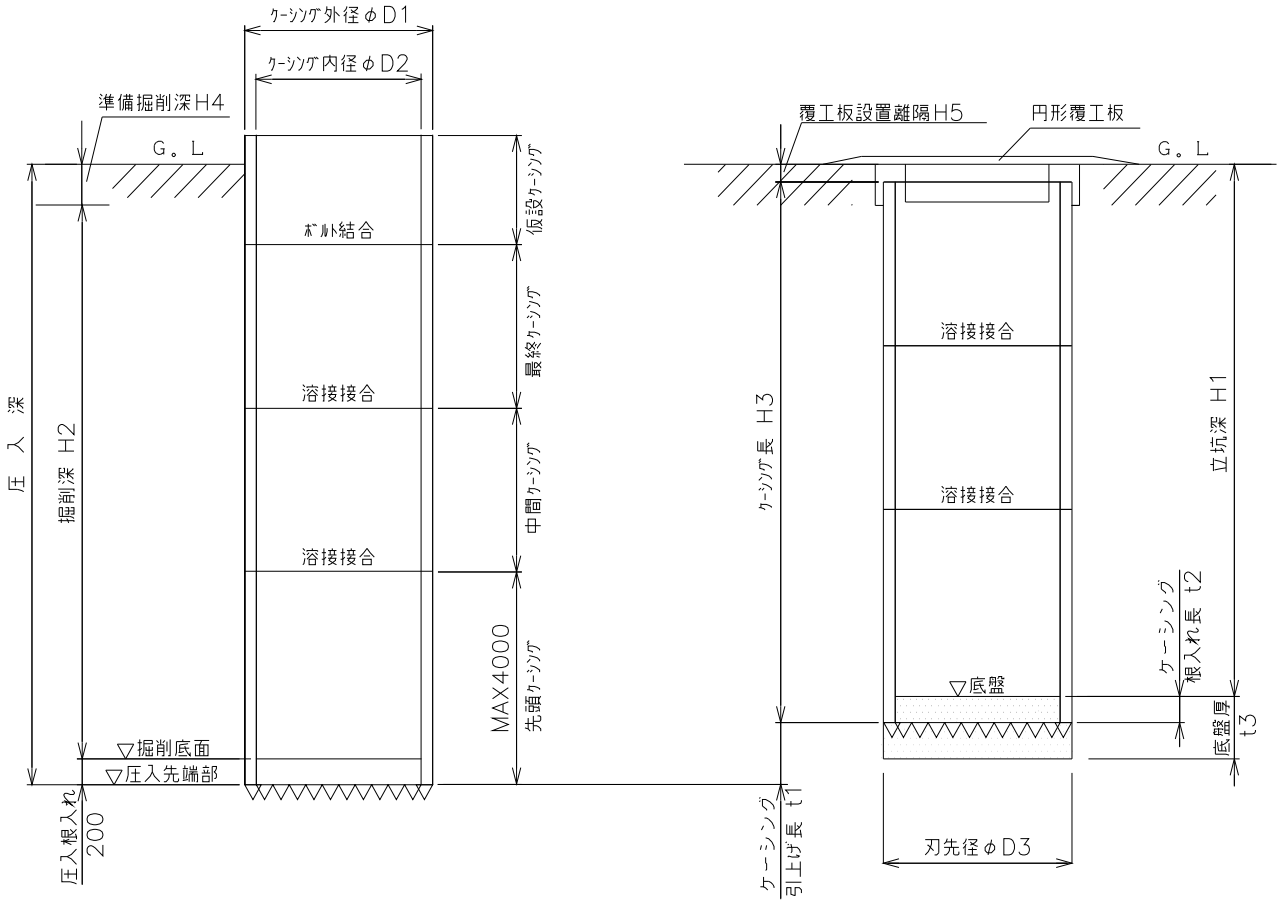
【５】施工手順



（注）本積算資料で対応しているのは実線部分のみ

底部コンクリート打設

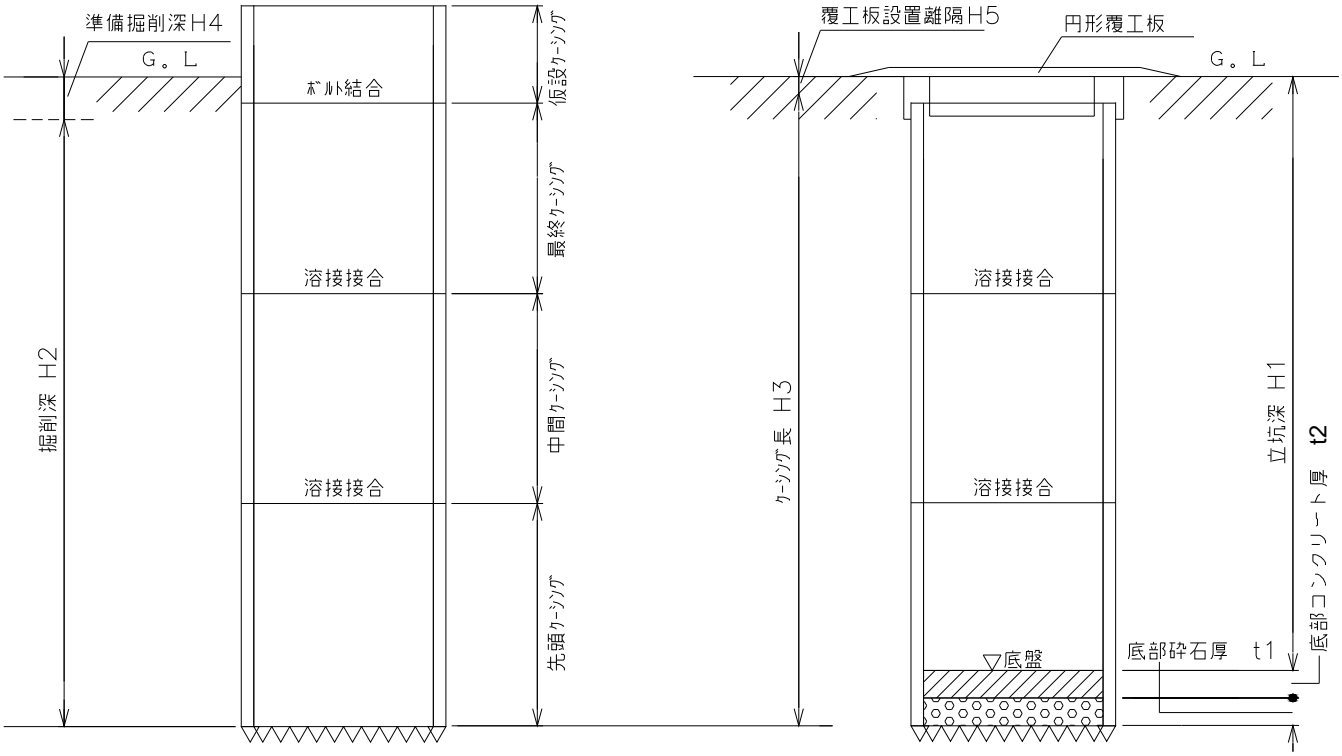
【６】標準施工図 1-1　（掘削底面が地下水位以下の場合）



底盤コンクリート等標準寸法表

呼び径	φ1500	φ1800	φ2000	φ2500	φ3000
立坑深(H1)	地表面から底盤までの深さ				
掘削深(H2)	地表面から掘削底面までの深さから準備掘削深(H4)を控除した深さ(H2=H1+t3-H4)				
ｹｰｼﾝｸﾞ長(H3)	立坑深(H1)にケーシング根入れ長(t2)を加え、覆工板設置離隔(H5)を控除した深さ(H3=H1+t2-H5)				
準備掘削深(H4)	圧入に先立ち掘削する深さ				
覆工板設置離隔(H5)	覆工板等の設置に必要な余裕高				
ｹｰｼﾝｸﾞ引上げ長(t1)	0.9m	0.9m	0.9m	1.1m	1.2m
ｹｰｼﾝｸﾞ根入れ長(t2)	0.3m	0.3m	0.3m	0.4m	0.5m
底盤厚(t3)	1.0m	1.0m	1.0m	1.3m	1.5m
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ量Ｖ　(m^3)	2.01	2.83	3.46	6.88	11.26

【７】標準施工図 1-2（地下水位以上の掘削及び掘削底面が安定している場合）



底部コンクリート等標準寸法表

呼び径	φ1500	φ1800	φ2000	φ2500	φ3000
立坑深(H1)	地表面から底盤までの深さ				
掘削深(H2)	地表面から掘削底面までの深さから準備掘削深(H4)を控除した深さ(H2=H1+t1+t2-H4)				
ｹｰｼﾝｸﾞ長(H3)	立坑深(H1)に底部コンクリート厚と底部砕石厚を加え、覆工板設置離隔(H5)を控除した深さ(H3=H1+t1+t2-H5)				
準備掘削深(H4)	圧入に先立ち掘削する深さ				
覆工板設置離隔(H5)	覆工板等の設置に必要な余裕高				
底部砕石厚さ(t1)	0.2m				
底部砕石量A(m^2)	1.8	2.5	3.1	4.9	7.1
底部厚(t2)	0.15m				
底部ｺﾝｸﾘｰﾄ量V (m^3)	0.29	0.41	0.50	0.77	1.10

【８】鋼製ケーシング

１）ケーシング寸法

表２　ケーシング寸法

呼　　び　　径	1500	1800	2000	2500	3000
外径　　φＤ1	1,590	1,890	2,090	2,590	3,090
内径　　φＤ2	1,566	1,866	2,066	2,552	3,046
厚さｔ（mm）	12	12	12	19	22
有効長（m）	1～2.4	1～2.4	1～2.4	1～2.3	1～2.3
周長　　mm	4,957	5,900	6,528	8,077	9,638
質量　　kg/m	466.9	555.8	613.8	1,205	1,665
m^2当り質量 kg/m^2	94.2	94.2	94.2	149.2	172.7
刃先外形　φＤ3	1,614	1,914	2,114	2,614	3,114
刃先重量　　kg	48	57	63	78	93

呼　　び　　径	1500	1800	2000
外径　　φＤ1	1,590	1,890	2,090
内径　　φＤ2	1,558	1,858	2,058
厚さｔ（mm）	16	16	16
有効長（m）	1～2.4	1～2.4	1～2.4
周長　　mm	4,945	5,887	6,516
質量　　kg/m	621.0	739.5	818.4
m^2当り質量 kg/m^2	125.6	125.6	125.6

・鋼製ケーシングの材質はSS400（一般構造用圧延鋼材）とします。
・ケーシング肉厚は、土質及び掘削深などにより別途考慮することがあります。
・刃先肉厚についても土質条件により厚くする場合があります。
・作業後の機械退避工が必要な場合には、現場条件に応じたケーシングの割り付けを行ないます。

２）仮設ケーシング

ケーシングの長さは、2m、2.5mを標準とします。

【９】施工歩掛構成表

立坑工（鋼製ケーシング式）　立坑径＝　　立坑深＝　　肉厚＝

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ式土留工及び土工		式	1			B-1
輸　　送　　費		式	1			B-2
計						

B-1　鋼製ケーシング式土留工及び土工

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ圧入掘削		m				C-1
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ		箇所	1			C-2
底部ｺﾝｸﾘｰﾄ		箇所	1			C-3
圧入掘削設備		箇所	1			C-4
鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ		m				C-5
仮設ｹｰｼﾝｸﾞ損料等		式	1			C-6
立坑水替		箇所	1			C-7
スライム運搬処理		箇所	1			C-8
発生土処分工		式	1			C-9
路面覆工		箇所	1			C-10
スクラップ		t				
直接工事費計						

C-1　鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ圧入掘削　　1ｍ当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
圧入掘削積込工		m				C-1-1
ケーシング溶接工		箇所				D-7
ケーシング引上げ工		m	※2			D-8
ケーシング撤去工		箇所	1			D-9
計						○ｍ当り
１ｍ当り						計／○ｍ

※2　ケーシング引上げ量

呼び径	1500～2000	2500	3000
引上げ量（m）	0.9	1.1	1.2

C-1-1　鋼製ｹｰｼﾝｸﾞ圧入掘削　　1ｍ当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
圧入掘削積込工	掘削深≦9.0m	m				D-1
圧入掘削積込工	掘削深＞9.0m	m				D-2
計						○ｍ当り
１ｍ当り						計／○ｍ

D-1　圧入掘削積込工　　掘削深≦9.0m　　1ｍ当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
土木一般世話役		人	M×a／T			
特殊作業員		人	M×a／T			
普通作業員		人	M×a／T			
Ｌ　Ｍ　Ｖ　運　転		時間	a			E-1
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料		日	M×a／T			
給　水　車　運　転		時間	a／T			必要に応じて計上
諸　　雑　　費		式	1			
計						○ｍ当り
１ｍ当り						計／○ｍ

D-1　圧入掘削積込工　　掘削深＞9.0m　　1ｍ当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
土木一般世話役		人	M×a／T			
特殊作業員		人	M×a／T			
普通作業員		人	M×a／T			
Ｌ　Ｍ　Ｖ　運　転		時間	a			E-1
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料		日	M×a／T			
給　水　車　運　転		時間	a／T			必要に応じて計上
諸　　雑　　費		式	1			
計						○ｍ当り
１ｍ当り						計／○ｍ

1.　M：1日当り配置人員

種　目	世話役（人）	特殊作業員	普通作業員	ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ賃料（日）
歩　掛	1.0	1.0	2.0	1.0

2.　a：１ｍ当りの施工時間

3.　T：圧入機の運転日当りの運転時間（6時間）

1ｍ当りの標準施工時間（ａ）　　（ｈ／ｍ）

呼び径		φ2000 以下	φ2500	φ3000
土　質	適用範囲			
粘性土	Ｎ≦5	0.9(1.2)	1.5(2.0)	1.9(2.5)
	5＜Ｎ≦30		1.8(2.3)	2.4(3.2)
砂質土	Ｎ≦30	0.9(1.2)	1.5(2.0)	1.9(2.5)
	30＜Ｎ≦50		1.8(2.3)	2.4(3.2)
	50＜Ｎ	1.9(2.5)	2.6(3.4)	2.8(3.7)
礫質土	Ｎ≦30	1.2(1.5)	1.6(2.1)	2.0(2.6)
	30＜Ｎ≦50	1.5(1.9)	1.9(2.5)	2.4(3.2)
	50＜Ｎ	2.0(2.6)	2.6(3.4)	2.8(3.7)

備考:適用掘削深は 9.0m とし、9.0m 以上 15.0m 以下の部分は( )内の数値を適用する。
掘削深が 15.0m を超える施工は、立坑径・土質により対応可能な場合がありますので、
協会にお問い合わせ下さい。

※9　ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ規格

呼び径	1500	1800～2000	2500～3000
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	油圧式 4.9t 吊	油圧式 16t 吊	油圧式 25t 吊

E-1　ＬＭＶ運転　　1 時間当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
特殊運転手		人	0.17			
燃料費		Ｌ	※4			
機械損料		時間	1			
諸雑費		式	1			
計						

※4　燃料費

ＬＭＶ	1500	2000	2500,3000
軽油（Ｌ）	12	19	32

D-7　ケーシング溶接工　　1 箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
ケーシング溶接工		ｍ	※5			E-2
計						

※5　溶接延長　　継手 1 箇所当り

呼び径	1500	1800	2000	2500	3000
延長（ｍ）	4.7	5.7	6.3	7.9	9.4

E-2　ケーシング溶接工　　1m当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	0.23			
溶接工		人	0.46			
諸雑費		式	1			労務費の 20%
計						10m 当り
1　m　当り						計／10m

D-8　ケーシング引上げ工　　1m当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	0.85			
特殊作業員		人	0.85			
普通作業員		人	1.7			
ＬＭＶ運転		時間	6.8			E-3
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料		日	0.85			
諸雑費		式	1			
計						10m 当り
1　m　当り						計／10m

備考　　底盤コンクリートを打設しない場合は、ケーシング引き上げ工は計上しない。

E-3　ＬＭＶ運転　　1 時間当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
特殊運転手		人	0.17			
燃料費		L	※4			
機械損料		時間	1			
諸雑費		式	1			
計						

D-9　ケーシング撤去工　　1 箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	※7			
特殊作業員		人	※7			
普通作業員		人	※7			
ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転費	4t 積、2.9t 吊	時間	※7			E-4
ケーシング切断工		m	L※6			E-5
諸雑費		式	1			
計						

※6　ケーシング切断長：Ｌは、次式により算出する。

Ｌ(m)＝呼び径×π＋ケーシング撤去長×4

※7　ｹｰｼﾝｸﾞ撤去工歩掛　　1 箇所当り

種　目 / 呼び径	世話役（人）	特殊作業員（人）	普通作業員（人）	ｸﾚｰﾝ装置付ﾄﾗｯｸ運転費（日）
2000 以下	0.08	0.08	0.16	0.67
2500・3000	0.17	0.17	0.34	1.33

E-4　クレーン付トラック運転費　　1時間当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
特殊運転手		人	0.18			
燃料費		L	6.6			
機械損料		時間	1			
諸雑費		式	1			
計						

E-5　ケーシング切断工　　1m当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	0.19			
溶接工		人	0.38			
普通作業員		人	0.19			
諸雑費		式	1			労務費の 10%
計						10m 当り
1　m　当り						計／10m

ケーシング切断工歩掛　　(10m 当り)

種　目	世話役 (人)	特殊作業員	普通作業員
歩　掛	0.19	0.38	0.19

C-2　底盤コンクリート　　1箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
底盤ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工		m^3				D-10
計						

D-10　底盤コンクリート打設工　　1m^3当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	0.29			
特殊作業員		人	0.29			
普通作業員		人	0.58			
コンクリート	30－18－20(25)	m^3	10.4			
諸雑費		式	1			労務費の 4%
計						10m^3 当り
1　m^3　当り						計／10m^3

備考：コンクリートは水中での打設になるため、30-18-20(25)の配合が望ましい。

C-3　底部コンクリート　　1箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
底部ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工		m^3				
底部砕石工		m^3				
計						

D-11　底部ｺﾝｸﾘｰﾄ打設工　　1 ㎥当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	0.57			
特殊作業員		人	0.79			
普通作業員		人	1.25			
コンクリート	18－8－20(25)	m^3	10.4			
諸雑費		式	1			労務費の 6%
計						$10m^3$ 当り
1 m^3 当り						計／$10m^3$

備考：コンクリートは、18-8-20(25)の配合が望ましい。

D-12　底部砕石工　　1 ㎡当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	0.6×100/D			
特殊作業員		人	1.1×100/D			
普通作業員		人	2.9×100/D			
砕石		m^3	100×厚さ(m)×(1+0.2)			厚さ t =0.2m
バックホウ運転費		日	100/D			
諸雑費		式	1			労務費の 0.7%
計						100 ㎡当り
1 m^2 当り						計／100 ㎡

備考　D：日当り施工量　155 ㎡/日

C-4　圧入掘削設備　　1 箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
機械設置撤去工		回				D-11
機械退避･再設置工		回	n ※8			D-12
機械移設工		回				D-13
計						

※8　機械退避・再設置工の回数は次式により算出する。ただし、小数点以下は切り捨てて整数とする。

$$n = \frac{T1 + T2 + T3 + T4 + T5}{8}$$

ここに、n：　機械退避・再設置回数

T１：　機械設置撤去時間（2.6h）

T２：　圧入掘削積込み時間（掘削深×a×h）

T３：　ケーシング溶接時間（総溶接延長×0.2h）

T４：　底盤コンクリート打設時間（コンクリート量×0.2h）

T５：　ケーシング引上げ時間（ケーシング引上げ長×0.7h）

D-13　機械設置撤去工　　1回当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
土木一般世話役		人	0.33			
特殊作業員		人	0.33			
普通作業員		人	0.66			
ＬＭＶ運転費		時間	2.6			E-6
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	※9	日	0.33			
諸雑費		式	1			
計						

D-14　機械退避・再設置工　　1回当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
土木一般世話役		人	0.23			
特殊作業員		人	0.23			
普通作業員		人	0.46			
ＬＭＶ運転費		時間	1.8			E-6
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	※9	日	0.23			
諸雑費		式	1			
計						

D-15　機械移設工　　1回当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
土木一般世話役		人	0.25			
特殊作業員		人	0.25			
普通作業員		人	0.5			
ＬＭＶ運転費		時間	－			E-6
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	※9	日	0.25			
トラック運転費		時間	1.0			
計						

※9　ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ規格

呼び径	2000以下	2500・3000
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ	油圧式16t吊	油圧式25t吊

E-6　ＬＭＶ運転　　1時間当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
特殊運転手		人	0.17			
燃料費		Ｌ	※10			
機械損料		時間	1			
諸雑費		式	1			
計						

※10　燃料費

ＬＭＶ	1500	2000	2500,3000
軽油（Ｌ）	12	19	32

C-5　鋼製ケーシング存値　　1m当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
刃先		個				加工・接続費含む
鋼製ケーシング		m				
計						○m当り
1 m 当り						計／○m

C-6　仮設ケーシング損料等　　1式当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
仮設ケーシング損料		式	1			
計						

C-7　立坑水替　　1箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
うわ水排水工		箇所	1			D-16
排出水処理費		m^3				必要に応じて計上
計						

D-16　うわ水排水工　　1箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	0.15			
普通作業員		人	0.15			
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	油圧式 4.9t 吊	日	0.15			
諸雑費		式	1			労務費の 13%
計						

C-8　スライム運搬処理　　1箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
スライム処理工		箇所	1			D-17
スライム処分工		m^3	※11			D-18
スライム処分費		m^3	※11			
計						

備考：スライム比重は 1.2 程度である。

※11　スライム処分量　　1箇所当り

呼び径（mm）	1500	1800	2000	2500	3000
スライム処分量（m^3）	0.77	1.09	1.33	2.05	2.81

D-17　スライム処理工　　1箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	※12			
特殊作業員		人	※12			
普通作業員		人	※12			
諸雑費		式	1			
計						

※12　スライム処理工歩掛　　1箇所当り

種目・単位＼呼び径		2000以下	2500,3000
土木一般世話役	人	0.15	0.23
特殊作業員	人	0.15	0.23
普通作業員	人	0.30	0.46

D-18　スライム処分工　　1m³当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
汚泥吸排車※13運転費		日	4×※14			E-7
計						10m³当り
1 m³ 当 り						計／10m³

備考：スライム比重は1.2程度である。

※13　汚泥吸排車と強力吸引車の使い分け

立坑深H_1（m）	種　別	吸引能力
$H_1 \leqq 7.0$	汚泥吸排車	10
$7.0 < H_1 \leqq 10.0$	強力吸引車	25
$H_1 > 10.0$	特殊強力吸引車	50

※14　汚泥吸排車（強力吸引車）運転日数

運搬距離（km）	2.2以下	4.3以下	7.5以下	12.7以下	24.4以下	41.3以下	60.0以下
運搬日数（日）	2.1	2.4	2.7	3.3	4.1	5.1	7.0

備考：運搬距離が60kmを超える場合には、別途積上げとする。

E-7　汚泥吸排車（強力吸引車）運転費　　1日当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
一般運転手		人	1.0			
軽油		L	※15			
機械損料		日	1			
諸雑費		式	1			
計						

※15　燃料費

＼	汚泥吸排車 3.1～3.5t	強力吸引車 3.1～3.5t	特殊強力吸引車 3.1～3.5t
軽油（L）	46	50	50

C-9　発生土処分工　　1箇所当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬工		m³				D-19
発生土受入費		m³				一般残土
処分費		m³				産業廃棄物担当
計						

備考　発生土受入費、処分費は必要に応じ計上する。

D-19　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運搬工　　1m³当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転費		台				E-8
計						1日当り
1日当り運搬（掘削）土量Ｖ（m³）						
1m³当り発生土運搬費＝計／Ｖ						

地山の単位体積重量(t/m³)及び許容積載土量

土質名	地山の単位体積重量(t/m³)	積載土量		
		2t車	4t車	10t車
普通土	1.8	1.1	2.2	5.6
硬質土	2.0	1.0	2.0	5.0

E-8　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転費　　1台当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
一般運転手		人	※16			
軽油		L	※16			
機械損料		共用	※16			
損耗費		共用				
諸雑費		式	1			
計						

※16　ﾀﾞﾝﾌﾟﾄﾗｯｸ運転歩掛　　1台当り

種目・単位＼積載質量		2t	4t	10t
一般運転手	人	1.0	1.0	1.0
軽油	L	25	42	76
機械損料	共用日	1.17	1.16	1.24

C-10　路面覆工　　1箇所当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
円形覆工板設置工		回	1			D-20
円形覆工板撤去工		回	1			D-21
円形覆工板開閉工		回				D-22
路面すりつけ工		m	※17			D-23
円形覆工板損料		式	1			D-24
計						

※17　路面すりつけ長　　1箇所当り

呼び径（mm）	1500	1800	2000	2500	3000
路面すりつけ長（m）	6.28	6.91	7.54	9.42	11.0

D-20　円形覆工板設置工　　1回当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	※18			
特殊作業員		人	※18			
普通作業員		人	※18			
ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転費	4t 積、2.9t 吊	時間	※18			E-9
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t 吊	日	※18			
諸雑費		式	1			
計						

D-21　円形覆工板撤去工　　1回当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	※18			
普通作業員		人	※18			
ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転費	4t 積、2.9t 吊	時間	※18			E-9
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t 吊	日	※18			
諸雑費		式	1			
計						

D-22　円形覆工板開閉工　　1回当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
土木一般世話役		人	※18			
普通作業員		人	※18			
ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転費	4t 積、2.9t 吊	時間	※18			E-9
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型4.9t 吊	日	※18			
諸雑費		式	1			
計						

※18　円形覆工板設置・撤去・開閉工歩掛　　1回当り

工種・呼び径 / 種目・単位		円形覆工板設置工			円形覆工板撤去工			円形覆工板開閉工		
		～2000	2500	3000	～2000	2500	3000	～2000	2500	3000
土木一般世話役	人	0.06	0.19	0.22	0.04	0.10	0.12	0.06	0.16	0.19
特殊作業員	人	0.06	0.19	0.22	—	—	—	—	—	—
普通作業員	人	0.12	0.38	0.44	0.08	0.20	0.24	0.12	0.32	0.38
ｸﾚｰﾝ付ﾄﾗｯｸ運転費	時間	0.47	1.52	—	0.30	0.80		0.52	1.24	—
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	日	—	—	0.22	—	—	0.12	—	—	0.19

E-9　クレーン付トラック運転費　　1時間当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
特殊運転手		人	0.18			
燃料費		L	6.6			
機械損料		時間	1			
諸雑費		式	1			
計						

D-23　路面すりつけ工　　1m当り

種　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　要
普通作業員		人	0.56			
計						10m 当り
1　m　当り						計／10m

D-24　円形覆工板賃料　　1式当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
円形覆工板賃料		月				見積単価
円形覆工板整備料		枚	1			見積単価
計						

B-2　輸送費　　1式当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
機器輸送費		式	1			C-10
機器積込み積降し		式	1			C-11
計						

C-10　機器輸送費　　1式当り

呼　び　径	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
1500・1800・2000	25t積トレーラー(1台往復)	台	2			往復
	11t積トラック(1台往復)	台	2			〃
2500・3000	32t積トレーラー(1台往復)	台	2			〃
	25t積トレーラー(1台往復)	台	2			〃
	11t積トラック(1台往復)	台	2			〃
計						

備考：輸送機器は、圧入機械、掘削機械、および圧入機附属機器である。

C-10　機器積込み積降し　　1式当り

種　　目	形状・寸法	単位	数量	単価	金額	摘　　要
土木一般世話役		人	0.5			往復
特殊作業員		人	0.5			〃
普通作業員		人	1.0			〃
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	※19	日	0.5			〃
計						

※19　ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ規格

呼び径	2000以下	2500・3000
ﾗﾌﾃﾚｰﾝｸﾚｰﾝ賃料	油圧式16t吊	油圧式25t吊